



いつでも
わくわく
まらまら
IWAKI

道路の包括的民間委託に係る勉強会の開催 及び アンケート調査等の結果について

令和 8 年 8 月
いわき市土木政策課

はじめに	03	実施概要
勉強会	05	質疑応答の概要
アンケート調査	07	回答者の属性
	08	勉強会の満足度
	09	本市が抱える現状や課題、PPP制度の理解度
	10	PPP事業全般の関心、包括的民間委託への参画意欲
	11	参画を考えるとときに最も重要な項目
	12	対応可能な業務
	14	包括化の対象と考える維持管理業務
	15	対応可能な業務×包括化の対象と考える維持管理業務
	16	対応可能なエリア
	17	想定される参画方法、望ましい業務期間
	18	性能発注へ移行することが効果的な業務
	19	市が発注する維持管理業務で課題だと感じている点
個別対話	21	包括的民間委託に係る総論
	22	業務エリア・企業間の連携、現在の維持管理業務で感じること
	23	モデル事業の業務内容、担い手確保

はじめに

道路の包括的民間委託に係る勉強会等の実施概要

勉強会	【小名浜会場】 日 時 令和 8 年 6 月 23 日 (火) 14 時～15 時 00 分 場 所 小名浜公民館 2 階 会議室 参加者 22 社 31 名 【平会場】 日 時 令和 8 年 6 月 25 日 (木) 10 時～11 時 00 分 場 所 いわき市文化センター 2 階 中会議室(1)(2) 参加者 28 社 41 名 ※ 2 会場両方に参加した企業が含まれるため、参加した実企業数は 47 社
アンケート調査	対象者 47 社 期 間 令和 8 年 6 月 23 日 (火)～ 7 月 10 日 (金) 回答者 41 社 ※ 1 企業 1 回答 回答率 87 %
個別対話	参加企業 9 社 内訳 建設業（造園業含む）： 6 社 建設コンサルタント ： 3 社

勉強会

【小名浜会場】

◆質問①

Q
(企業)

- 現時点で市がイメージする受注形態（地元企業のみ、または大手企業が参入など）があれば教えていただきたい

A
(市)

- いろいろな形態が想定されるが、現時点で、具体的なイメージは持っていない
- 今後、可能性調査や意見交換において企業の皆さんの意見を聞きながら、また、モデル地区による実証を進めていくなかで、より良い形を見出していきたい

◆質問②

Q
(企業)

- 包括的民間委託が導入される場合の単価設定や委託費の積算について考えはあるか
- 作業実態に見合った単価や積算方法で考えてほしいが、市としても委託費が過度に増えるのもよくないのではないかと思う

A
(市)

- 委託費の考え方は、重要な論点であると認識している
- 現時点で具体的な積算方法まで考えが至っていないが、要求水準による仕様を含め、受発注者双方にとってよい着地点を検討していきたい

有識者の
コメント

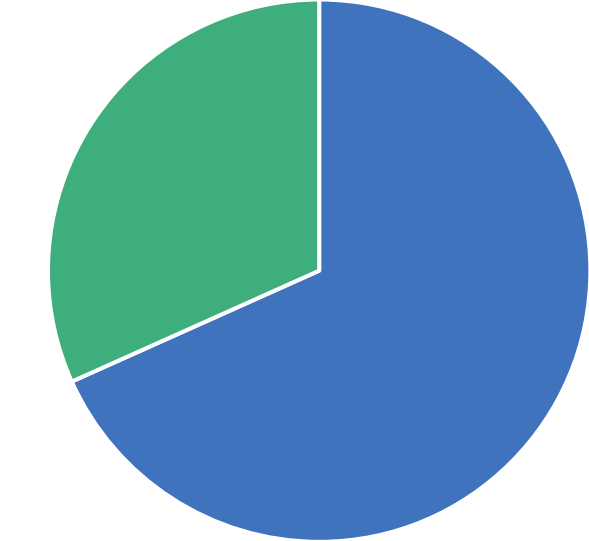
- 性能規定を導入する場合は、まずは従来の方法と予算で実現している状態を要求水準として捉えることから始めることがよい
- 発注者は、急に管理水準を上げたり、全く新しい対応を事業者を求めることがないよう留意する必要があり、現在実施している方法が、要求水準を満たす方法の一つと位置付けることで、事業者も安心して対応できる

【平会場】

質疑・意見はなし

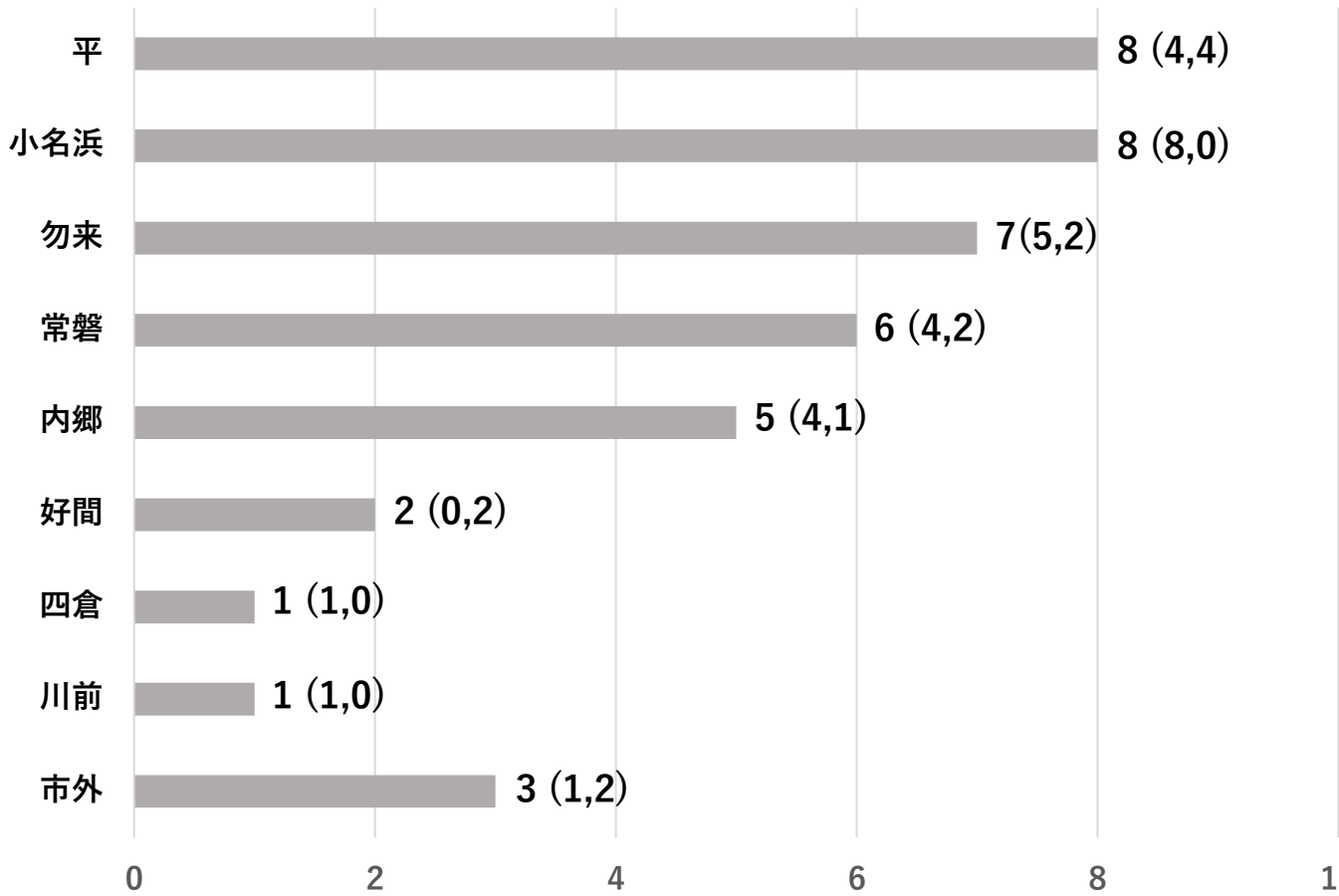
アンケート調査

企業の業種



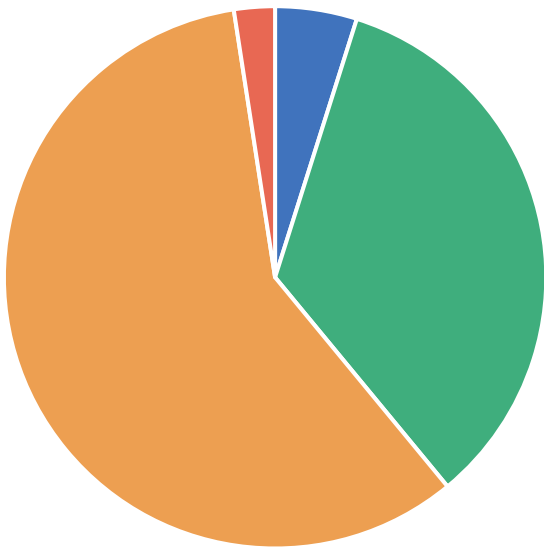
建設業（造園業含む）：68%(28社)
 建設コンサルタント：32%(13社)

企業の所在地区



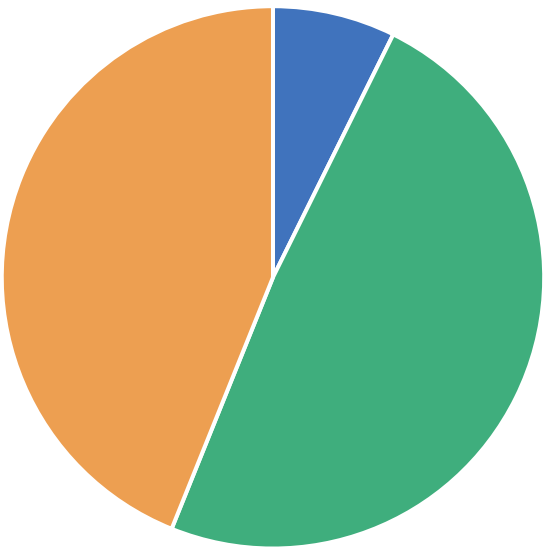
※カッコ内の数字は、業種別の企業数を表す…(建設業, コンサル)

市からの説明
満足度



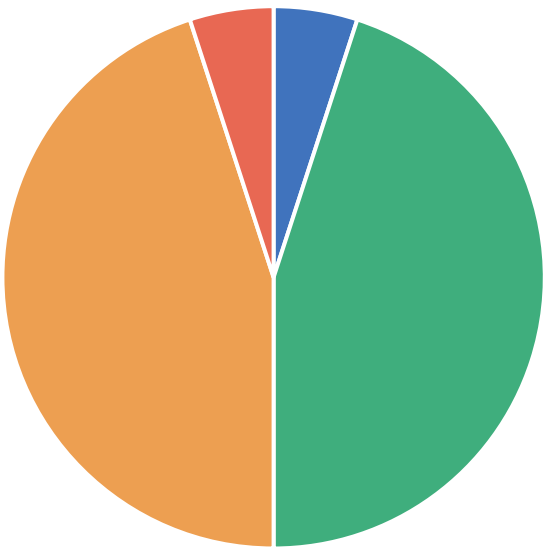
とても満足 : 5%(2社)
満足 : 34%(14社)
普通 : 59%(24社)
やや不満 : 2%(1社)
不満 : 0%(0社)

有識者の講演
満足度



とても満足 : 7%(3社)
満足 : 49%(20社)
普通 : 44%(18社)
やや不満 : 0%(0社)
不満 : 0%(0社)

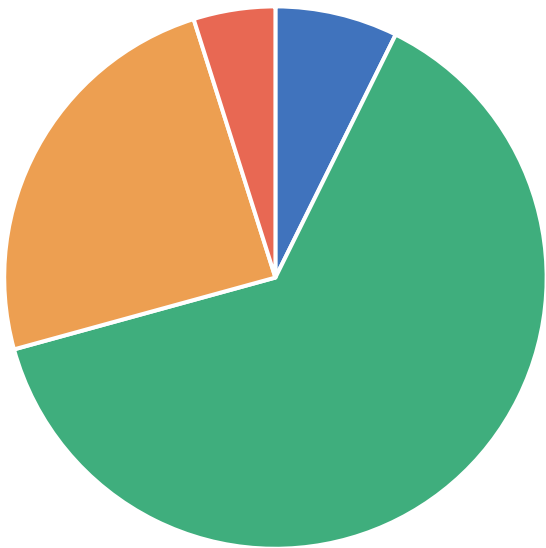
勉強会全体
満足度



とても満足 : 5%(2社)
満足 : 45%(18社)
普通 : 45%(18社)
やや不満 : 5%(2社)
不満 : 0%(0社)

<<アンケート>>
 本市が抱える現状や課題、PPP制度の理解度

本市が抱える現状や課題、
PPP制度の理解度



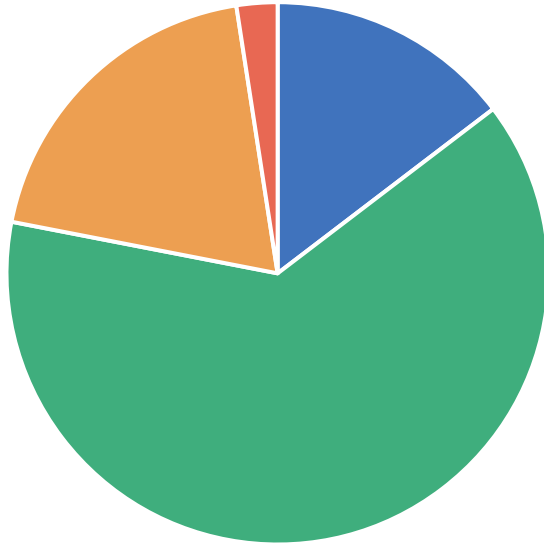
とても理解できた : 7% (3社)
 理解できた : 63% (26社)
 どちらともいえない : 24% (10社)
 あまり理解できなかった : 5% (2社)
 理解できなかった : 0% (0社)

理解できなかった内容
 メリット・デメリット 2件
 従来の発注方式との違い 1件

PPP 制度で メリッ ットだ と考 える 項 目	(複数選択可：回答総数70) 契約事務・手続きが減る 14 年間を通して技術者・作業員の配置計画を立てやすい 13 一定の業務量が見込まれるため人材の採用計画を立てやすい 11 複数年契約の場合、資機材等の設備投資がしやすい 9 収益が見込まれやすい(スケールメリットが生まれる) 6 これまで受注実績のなかった業務内容に携わる機会が増える 5 メリットだと感じる点はない 9 その他 3 ・具体的に事例が無くわからない ・複数年の事業基盤の確保が可能等
PPP 制度で デメ リッ ット だ と 考 え る 項 目	(複数選択可：回答総数62) 達成すべき要求水準が具体的ではない 18 受注機会が減り、収益が減少する 17 社会経済状況(物価上昇等)に対して柔軟な対応ができない 11 技術提案、ノウハウ活用の範囲が狭い 9 デメリットだと感じる点はない 3 その他 4 ・災害の激甚化・頻発化により、道路被害 が大規模かつ多発した場合のリスク ・現状では判断できない 等

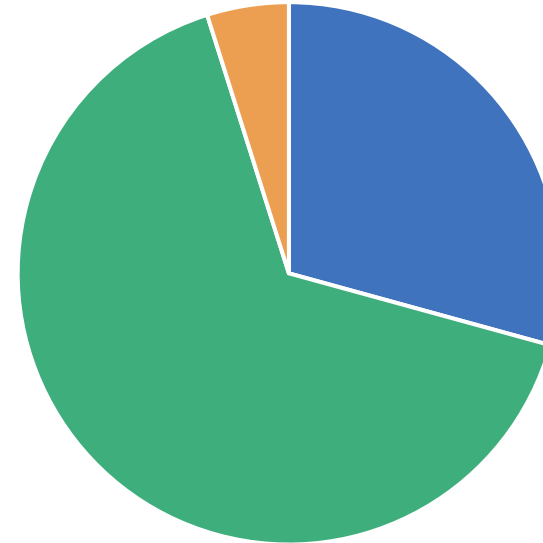
《アンケート》 PPP事業全般の関心、道路の包括的民間委託への参画意欲

PPP事業全般の
関心



とても関心がある : 15%(6社)
関心がある : 63%(26社)
普通 : 20%(8社)
あまり関心がない : 2%(1社)
まったく関心がない : 0%(0社)

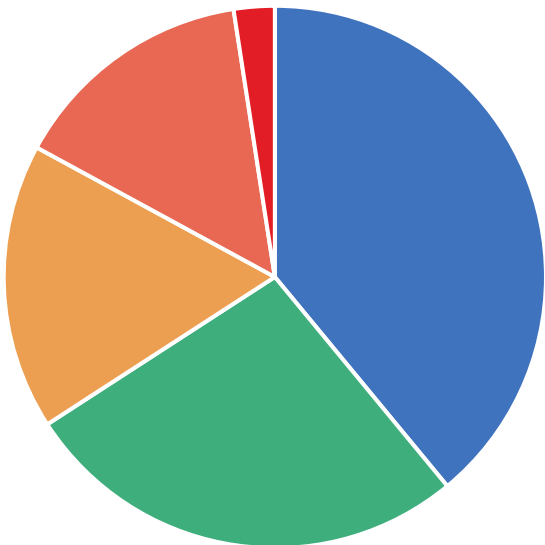
いわき市が道路の包括的民間委託を
導入するとした場合の参画意欲



意欲がある : 29%(12社)
条件による : 66%(27社)
どちらともいえない : 5%(2社)
意欲はない : 0%(0社)

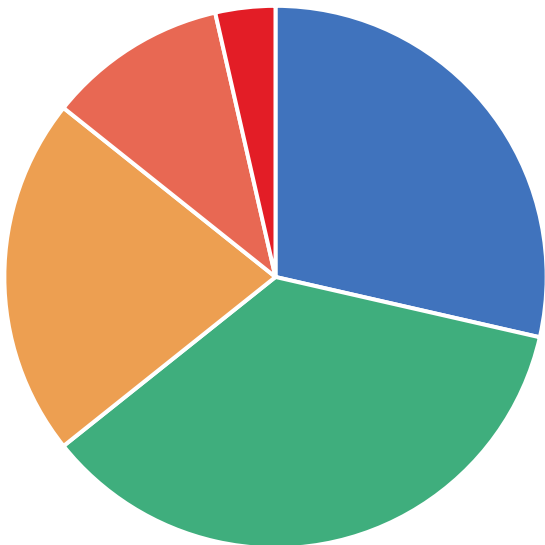
《アンケート》 道路の包括的民間委託への参画を考えるときに最も重要な項目

最も重要な項目
〈全体〉



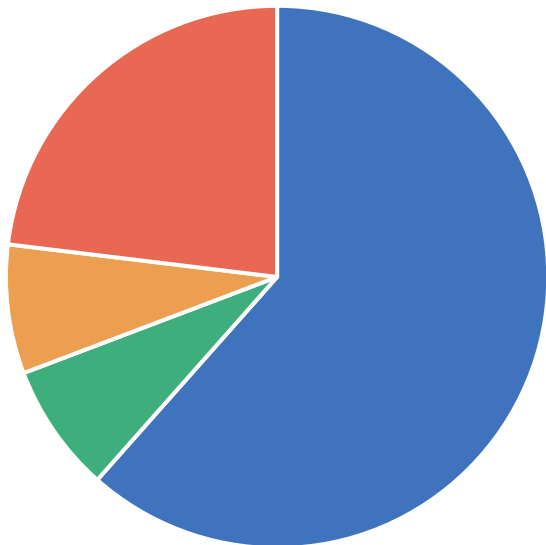
包括化される業務内容	： 39%(16社)
業務対象エリア	： 27%(11社)
金額（収益性）	： 17%(7社)
参加要件	： 14%(6社)
創意工夫の余地	： 2%(1社)
仕様	： 0%(0社)
業務期間	： 0%(0社)
成果物（報告書等）	： 0%(0社)

最も重要な項目
〈建設業(造園業含む)〉



包括化される業務内容	： 29%(8社)
業務対象エリア	： 35%(10社)
金額（収益性）	： 21%(6社)
参加要件	： 11%(3社)
創意工夫の余地	： 4%(1社)
仕様	： 0%(0社)
業務期間	： 0%(0社)
成果物（報告書等）	： 0%(0社)

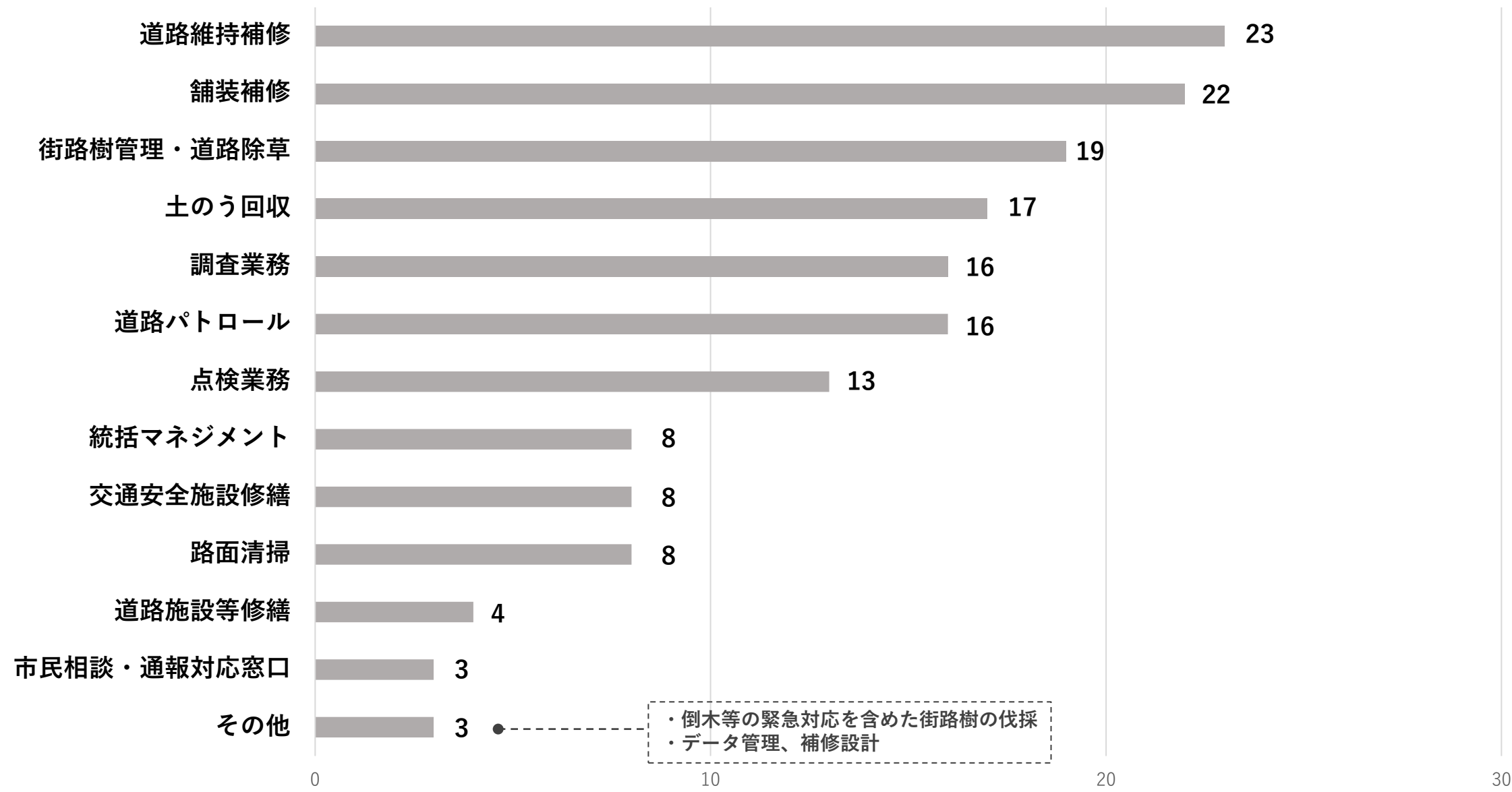
最も重要な項目
〈建設コンサルタント〉



包括化される業務内容	： 62%(8社)
業務対象エリア	： 8%(1社)
金額（収益性）	： 8%(1社)
参加要件	： 23%(3社)
創意工夫の余地	： 0%(0社)
仕様	： 0%(0社)
業務期間	： 0%(0社)
成果物（報告書等）	： 0%(0社)

《アンケート》 道路の包括的民間委託が導入される場合に対応可能な業務

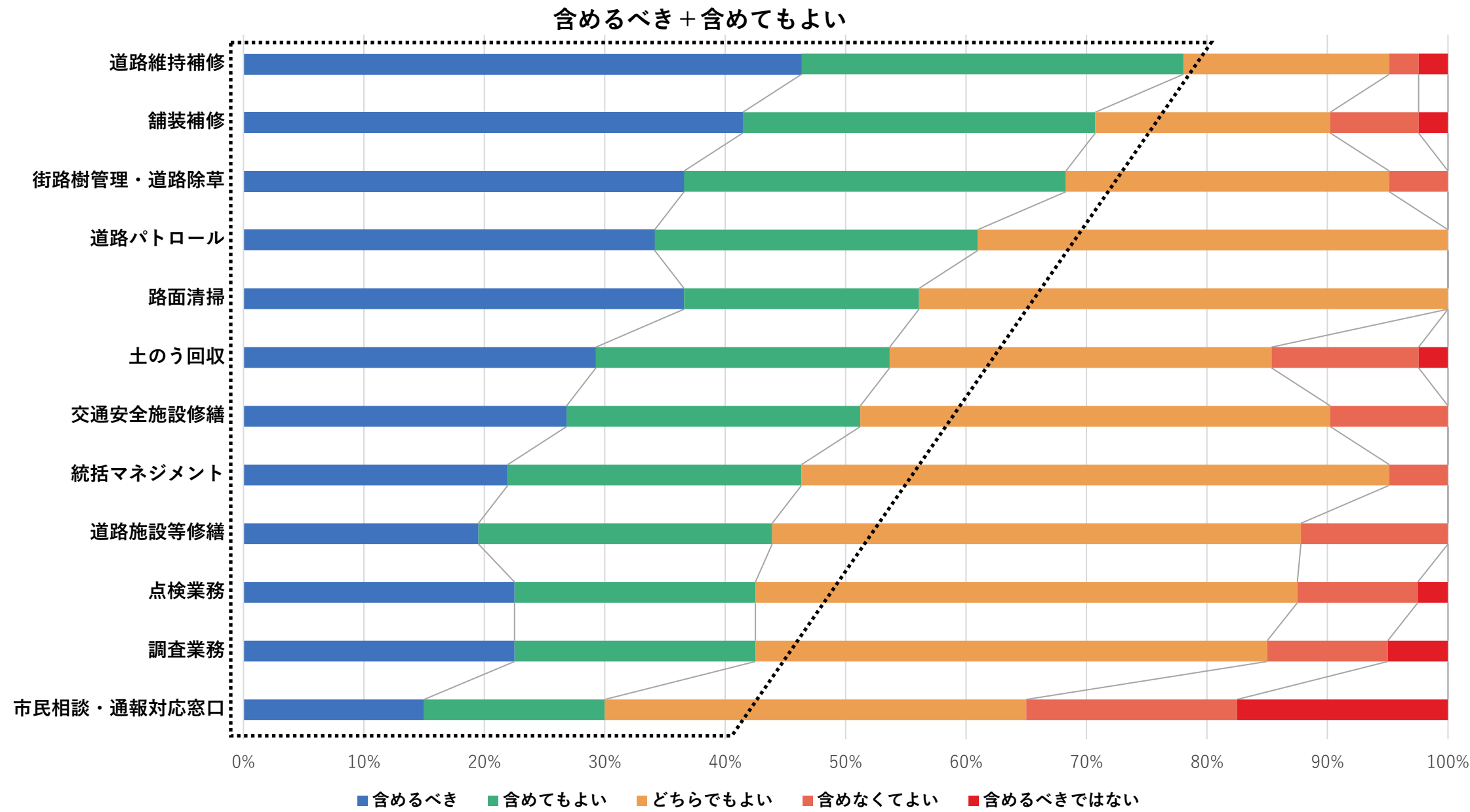
(複数選択可：回答総数160)



<<アンケート>>
 道路の包括的民間委託が導入される場合に対応可能な業務（業種別）

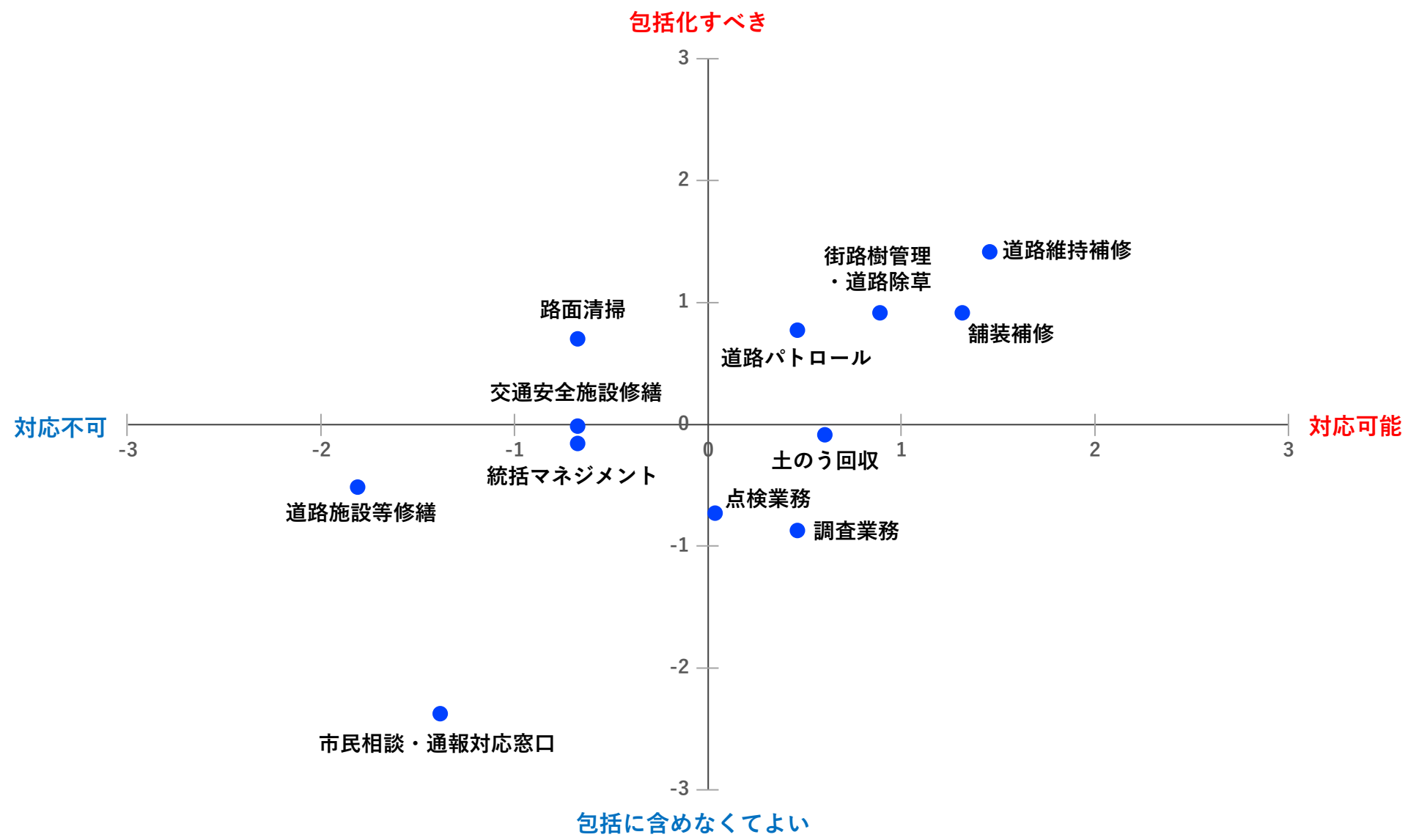


《アンケート》 包括化の対象と考える維持管理業務



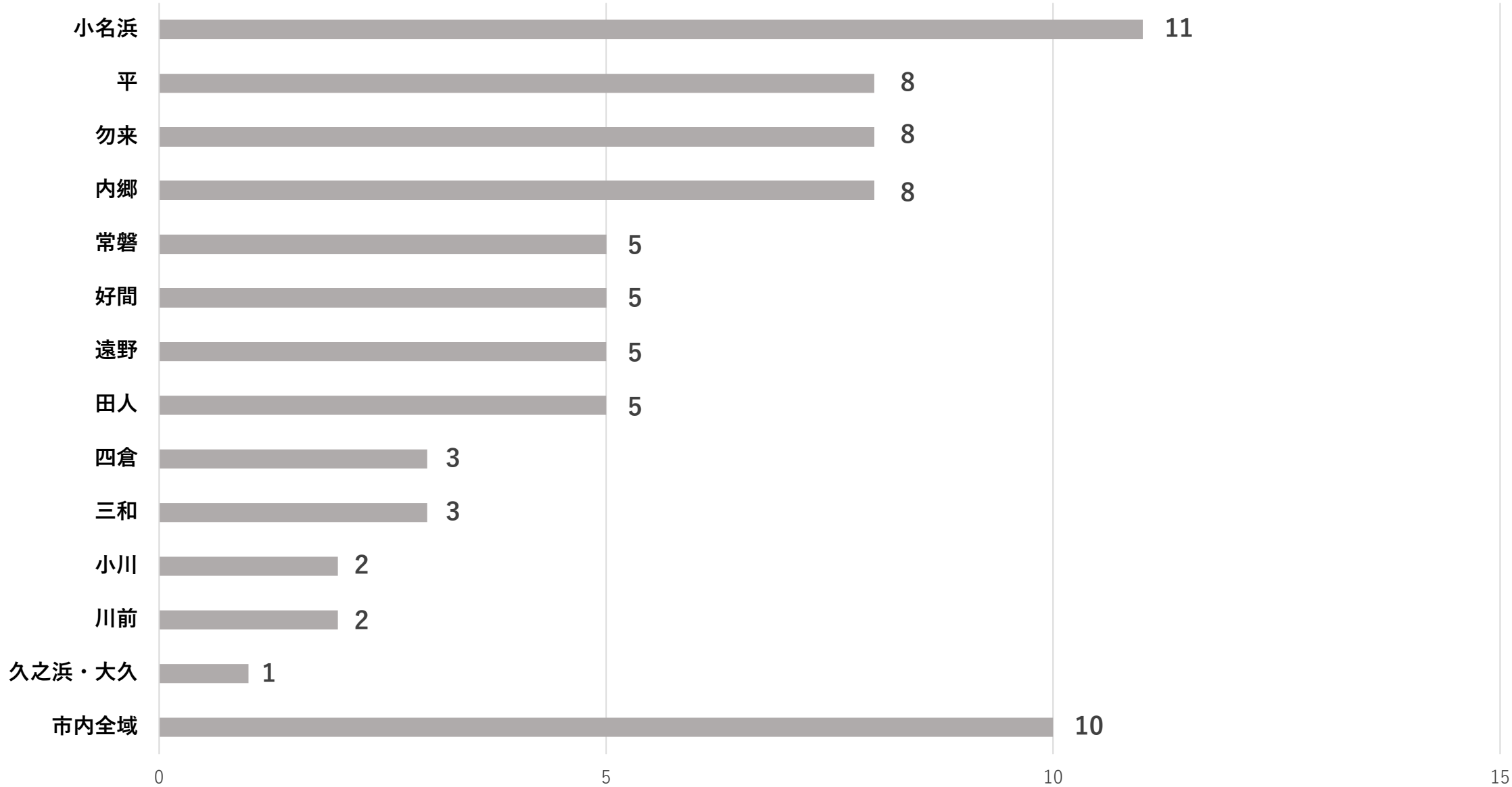
《アンケート》 道路の包括的民間委託で対応可能な業務 × 包括化の対象と考える維持管理業務

※ Y軸は、業務別に包括化すべきを4点、含めてもよいを3点、どちらでもよいを2点、含めなくてよいを1点、含めるべきではないを0点として集計した値を正規化した値
※ X軸は業務別に対応可能な企業数を正規化した値



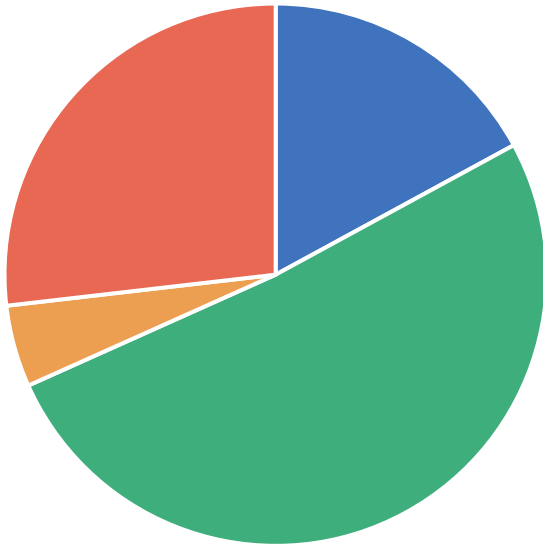
《アンケート》 道路の包括的民間委託が導入される場合に対応可能なエリア

(複数選択可：回答総数76)



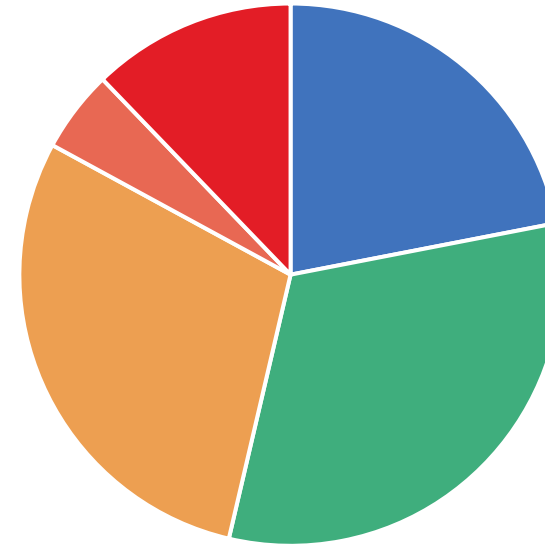
《アンケート》 道路の包括的民間委託が導入される場合に想定される参画方法、望ましい業務期間

想定される参画方法



単独で参画	: 17%(7社)
組合を組成し、組合員で参画	: 51%(21社)
JVの代表企業で参画	: 5%(2社)
JVの構成企業で参画	: 27%(11社)

望ましい業務期間

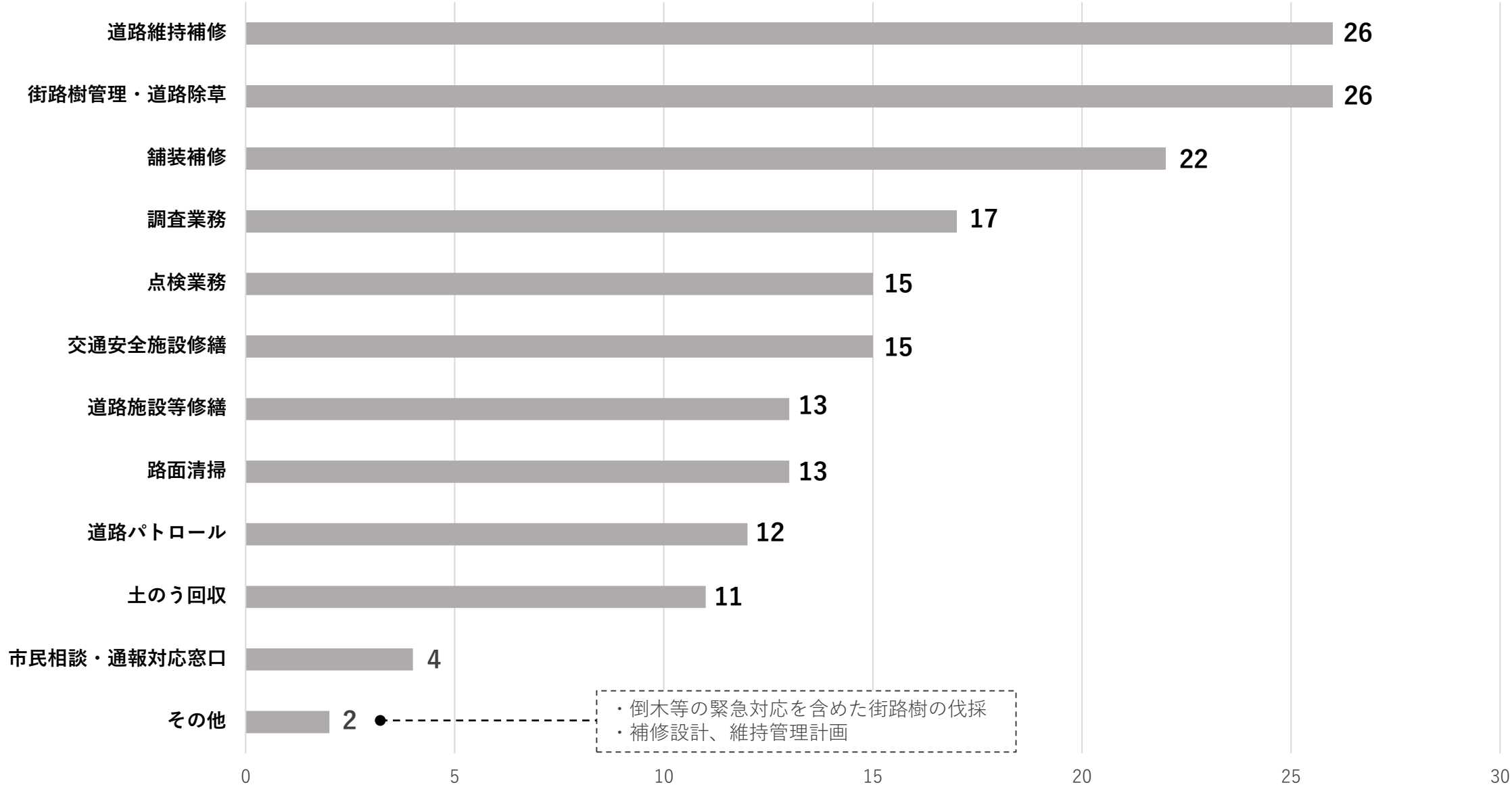


1年間	: 22%(9社)
2年間	: 32%(13社)
3年間	: 29%(12社)
4年間	: 5%(2社)
5年間以上	: 12%(5社)

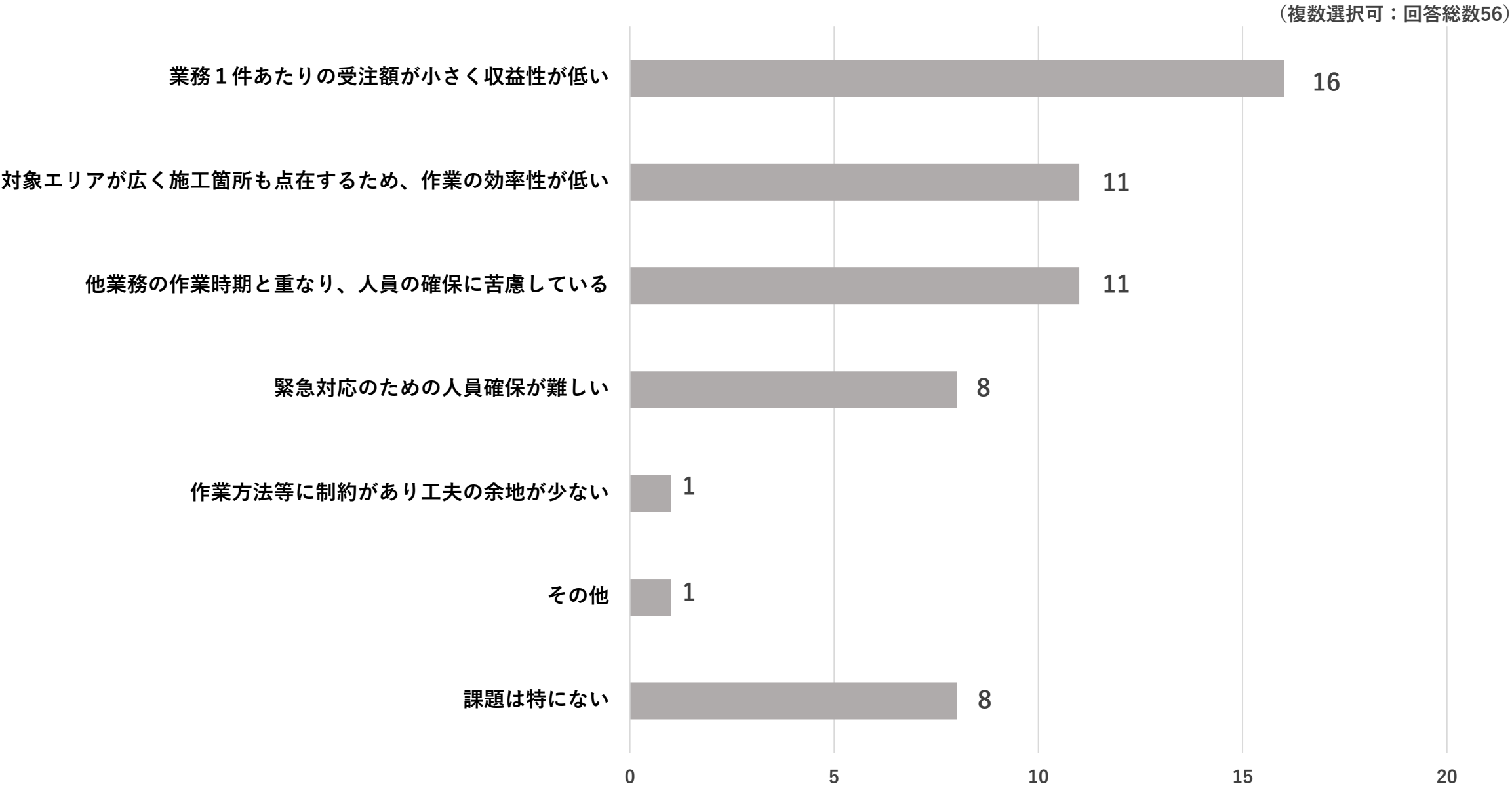
《アンケート》 性能発注へ移行することが効果的な維持管理につながると考える業務

※ 性能発注とは、発注者が定める性能(管理水準)に基づき、当該水準を満たす形で民間事業者が自らの技術・ノウハウを活用して業務を実施する形式

(複数選択可：回答総数176)



《アンケート》 いわき市が発注する道路の維持管理業務で課題だと感じている点



個別対話

《個別対話》 包括的民間委託に係る主な意見等(1)

包括的民間委託に係る総論

- 包括的民間委託導入の目的達成には、目的意識を事業者を理解してもらうこと、意欲のある事業者が参加しやすいスキームにすること、当該事業に貢献する事業者への適切な評価（対価やその他インセンティブ設計）が重要
- 机上のデータのみからスキームを決定するのではなく、地元事業者の声を聴き、それぞれの事業者の強みを発揮できるようなスキームとして欲しい
- 包括的民間委託の導入によって、業務の内容・規定等のハードルだけ上がるようなことは受け入れ難い
- 包括化することにより受注件数が少なくなり、それに伴い十分な利益を確保できなくなることを懸念している
- ある地区の道路の包括的民間委託を受注した場合に、他地域の包括的民間委託を受注できるか、また、従来通り個別発注されている業務を受注できるかが気になる
- 事業者にどこまでの権限を与えるかが重要になってくると考える
- 従業員数もそこまで多くない企業にとっては、「24時間の対応が可能であること」等の要件が設定されると参入が難しくなるので、ノウハウや意欲はあるが、参加要件により参入できないということが起こらないように配慮してもらいたい
- 公募型プロポーザル方式の方が、意欲的な業者を募ることができるだろうが、広大な面積と膨大な道路延長を維持していくための各企業のリソースが足りるどうかは気になる
- モデル事業の第1期は市外事業者を含む体制で市外企業からノウハウを勉強し、第2期以降は地元企業のみで実施できるとよい
- 区長会との連携も大事

《個別対話》 包括的民間委託に係る主な意見等(2)

業務エリア・企業間の連携

- モデル地区からのスモールスタートであれば、受注実績のある業者に声掛けすれば体制は組めるだろう
- 地区を越えての連携はあまりないため、地区単位で包括的民間委託を実施することが望ましいと考える
- 地元エリアしか対応しないという事業者もあり、対象エリアは特に従来の市場に与える影響が大きいことから、留意して検討いただきたい
- 市外企業とのJVに抵抗はないが、体制づくりのための準備の時間を十分に確保できるのか懸念がある
- JVの組成にあたり、マッチングの機会を発注者に設けていただけるとありがたい。（市内外問わず）それぞれの事業者の対応可能な業務や保有する資機材等が共有できれば、多くの地元事業者による効果的なJVを組成できると考える
- 将来的には福島県との連携（垂直連携）も考えられるため、福島県の維持管理を実施している組合と連携していくこともよいだろう

現在の維持管理業務で感じること

- 現在の発注でも利益を確保できている
- 道路維持管理業務は、収益性だけの議論ではなく、誰かが担わなければならないという使命感で受注・対応している面もある
- 市の実状は理解できるところであり、実施が決まれば対応するが、従来通りの個別発注の方が良いというのが本音
- 地元の維持管理を地元事業者が実施していることにより、災害時の対応がスムーズにできていると考えている
- 連絡手段について、現場ですぐ確認できるツール(LINE等)を導入した方がよいと感じることがある。メールだと会社での確認となるため、二度手間が発生することがある。なお、現場写真をそのまま共有できるツールであると、発注者もすぐに状況が確認できよりよいと考える

《個別対話》 包括的民間委託に係る主な意見等(3)

モデル事業の業務内容

- 統括マネジメントは各作業の振り分けや優先順位の検討をする必要があるため、ノウハウのある大手建設会社を実施してもらうことがよい
- 市道路線数と延長が膨大であるため、市民からの通報があってから現場に駆け付ける方がよいのではと考える。モデル事業では、パトロール以外で始めてみるとよいのではないか
- 除草の性能規定は、草の生育等を踏まえると草丈何センチといった規定は現実的ではない
- 市民相談の窓口については、定年退職となった市職員を活用する方法もあると考えている
- 点検・調査や長寿命化計画の策定、長寿命化計画に基づく工事を包括化することで、効率的な維持管理が実現できると考えられる
- パトロールと附属物の簡易点検・調査を一緒にできれば効率的である。点検結果や補修履歴、苦情も一覧化したデータベースを作成し、そのデータをもとにパトロールのルートや頻度を見直しできるとよい

担い手確保

- いわき市からも地域の守り手である中小の建設業者の活躍・魅力をアピールしてほしい
(建設業の仕事の意義と適正な対価の追求が魅力向上には大事)
- 包括的民間委託の中で地元を巻き込んだ清掃や、小中高校でのレクチャー等、今後の人材育成に寄与する取り組みもできるとよい

今回頂いたご意見につきましては、今後の導入可能性調査に活用させていただきます
ご参加・ご協力いただき、ありがとうございました